

一般教育訓練明示書

講座の名称	福祉健康科学専攻(福祉社会科学コース)			
実施方法	① 通学 (昼間・夜間)			
指定講座番号(15桁)	4422007	—	2510022	— 7
講座の創設年月日	一般教育訓練給付金対象 講座の指定期間 令和2年4月1日	過去一年の講座実績 令和10年3月31日まで	入講者数(累積)(4人)	修了者数(2人)
訓練期間	24ヶ月		総訓練時間	338時間
1. 教育訓練目標				
①取得目標とする資格の名称、目標レベル	修士(福祉社会科学)			
②①に係る資格・試験等の実施機関名称	大分大学大学院 福祉健康科学研究科			
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等	本研究科に2年以上在学し、基礎科目及び発展科目18単位以上(基礎科目2単位以上を含む)並びに発展科目12単位の計30単位以上を修得			
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されておいる業界と活用状況	「地域共生社会」の構築を牽引することができるリーダーや、専門的な教育研究、医療・福祉、地方公務に従事			
2. 教育訓練の内容				
教科(カリキュラム)	時間	使用教材名		
「大分大学大学院福祉健康科学研究科規程」別表(第8・9条関係)参照				
基礎科目	68	シラバス参照		
発展科目	135	"		
研究発展科目	135	"		
3. 受講者となるための要件(この講座を受講するために必要とされている条件など)				
①受講するに当たって必要な実務経験等	<ul style="list-style-type: none"> ・社会人選抜の場合:志願するコースの職務に関連する2年以上の経験を有する者 ・一般選抜:なし 			
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準	<ul style="list-style-type: none"> ・大学を卒業または卒業見込みの者 ・個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者 			
③その他				

一般教育訓練明示書

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況

(1) 資格取得状況

① 前年度内の受講修了者数	2	人			
② ①のうち目標資格の受験者数	2	人	受験率(②)/(①)	100.0	%
③ ②のうち合格者数	2	人	合格率(③)/(②)	100.0	%
④ 上記②・③的回答者数	0	人			

(2) 受講修了者による講座の評価等

① 回答者総数	人	
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	人
	2 非正社員、派遣社員	人
	3 その他の就業(自営業等)	人
	4 非就業	人
③ 受講開始前と現在の就業先の変化	1 受講開始時の就業先と現在の就業先は同じ	人
	2 受講開始時の就業先と現在の就業先(自営業等含む)は異なる(転職)	人
	3 受講開始時は就業していたが、現在は就業していない	人
④ 受講後の就業形態	1 正社員	人
	2 非正社員、派遣社員	人
	3 その他の就業(自営業等)	人
	4 非就業者	人
研究発展科目	1 3割以上増加した	人
	2 1割以上3割未満増加した	人
	3 1割未満増加した	人
	4 変わらない	人
	5 1割未満減少した	人
	6 1割以上3割未満減少した	人
	7 3割以上減少した	人
⑥ 講座の受講の効果	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	人
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	人
	3 社内外の評価が高まる	人
	4 早期に転職・再就職できる	人
	5 希望の職種・業界に転職・再就職できる	人
	6 より良い条件(賃金等)で転職・再就職できる	人
	7 趣味・教養に役立つ	人
	8 その他の効果	人
	9 特に効果はない	人
⑦ 受講開始時に就業していなかった受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	人
	2 受講修了後3~6か月以内に就職した	人
	3 受講修了後6~12か月以内に就職した	人
	4 就職していない	人
⑧ 講座の全体評価	1 大変満足	人
	2 おおむね満足	人
	3 どちらとも言えない	人
	4 やや不満	人
	5 大いに不満	人

(3) 受講者、受給者の修了後の状況(就職等の状況、受講修了者による教育訓練への評価状況、受講後の職務内容変化等の処遇改善の状況、一定期間内でのキャリアアップ成果やその事例、在籍・採用企業の側の評価等)

認定を受けた直後のため、またアンケートが実施できていない

5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法

1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法 修了要件単位を満たし、修了試験に合格

(通信制講座の場合)
スクーリングの実施場所、時期、期間・回数

6. 修了を認定するための基準並びに修了を認定する時期及びその方法

修了要件: 本研究科に2年以上在学し、基礎科目及び発展科目18単位以上(基礎科目2単位以上を含む)並びに発展展開科目12単位の計30単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査及び最終試験に合格すること。

修了の時期: 3月末もしくは9月末

一般教育訓練明示書

7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法

(1)受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	修士論文の作成過程においては、研究内容および指導の客観性を高めるため、複数の教員(主任指導教員と副指導教員)が公開による中間報告会を含めた段階的な指導を行う。最終試験では提出された修士論文を中心に公開の口頭試問を実施する。
(2)受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例:資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	全学キャリア支援室において、学生の希望に応じキャリア相談等を行っている。

8. その他の事項

指定教育訓練実施者名 及び代表者名	国立大学法人大分大学	(代表者名:北野 正剛)
住所及び連絡先	大分県大分市大字旦野原700番地	TEL 097-569-3311
施設名称及び施設長名	大分大学大学院 福祉健康科学研究科	(施設長:片岡 晶志))
住所及び連絡先	大分県大分市大字旦野原700番地	TEL 097-554-6120
給付制度担当部署・者	福祉健康科学部学務係	(担当者:野上 奈美子)
連絡先	TEL 097-554-6120	

一般教育訓練経費 支払い方法 ①一括払 ②分割払 ③両方可能	1. 一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②)	1,353,600 円
	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合には その差引き後の税込額とすること。)	282,000 円
	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合には その差引き後の税込額とすること。)	1,071,600 円 (うち、必須教材費 0 円)
	2. 一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④)	2,790円
	① 副読本代(税込額)	0 円
	② 実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額)	0 円
	③ 施設維持費(税込額)	0 円
	④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額)	2,790 円
	3. 総額 (1+2) (税込額)	1,356,390 円

[特記事項]

上記受講料については、本研究科を修了するために必要な在学年数が2年間のため、2年に係る経費となっている。
入学料:282,000円+授業料(1年間 535,800円×2年間)=1,353,600円